

## 令和6年度舟着地域自治区予算事業に関する建議書

舟着地域自治区は舟着コミュニティ計画「絆」を礎とし、将来像「明るさとやさしさで絆を結ぶ舟着の郷」の実現へ向かう「4本の柱」の理念を事業化してまちづくりを進めています。

この舟着コミュニティ計画「絆」に記載された4本の柱、「やさしさの安全安心な地域づくり」、「住みよい地域づくり」、「心穏やかな地域づくり」、「心と体の健康づくり」の各テーマに沿った事業の中から、必要性、実施のタイミング、実現可能性などの視点で「令和6年度新城市地域自治区予算事業」を次のとおり計画しました。

つきましては、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき建議します。

### ● 令和6年度 舟着地域自治区予算 予算総額 2,378千円

#### ● 事業計画

やさしさの安全安心な地域づくりのための事業

##### (1) AED普及推進事業 324千円

各地区の集会施設へ整備した自動体外式除細動器(AED)の維持管理を行い、地域住民の安全と安心の向上を図る。

##### (2) 消防水利事業 1,177千円

有事の際に落ち葉や土が防火水槽に堆積し、消火活動の支障とならないように、金網の防火水槽に蓋を整備する。

##### (3) 地域安全対策事業 98千円

「防犯カメラ設置推進地区」標識を各行政区の集会施設を中心に設置し、犯罪の抑止につなげる。

##### (4) 自主防災組織防災活動援助事業 220千円

災害時、自主防災会(行政区長)が被害確認をする際に事故防止を目的として施設管理者の代わりに迅速に危険箇所の表示をするため、各自主防災会にセーフティコーンを整備する。

住みよい地域づくりのための事業

##### (1) 舟着茶話会事業 21千円

舟着地域が今まで以上に住みやすい地域になるよう意見を出し合い、課題解決を図るため、地域づくりに関する茶話会を実施する。

##### (2) 舟着の魅力発見事業 277千円

舟着地域に多くの方が訪れてもらうため、地域の魅力を洗い出し、地域の魅力の活用方法を検討して地域内外へ発信する。

令和6年度は、地域の歴史的財産である長篠・設楽原の戦いで松山越えについてマップを作成し、地域内からPRする。

心穏やかな地域づくりのための事業

(1) ご近所サポート事業 5千円

少子高齢化問題に対し、日常生活のサポートをご近所で実施できるような仕組みを構築する。

(2) 心ゆたかな子ども育成事業 120千円

子どもたちが生活の中で本に触れる機会を多くし、心豊かな子どもの健全育成を図るため、読み聞かせで使用できる紙芝居や図書を舟着小学校に設置する。

また、新たな取組みとして小学生児童が自分で選んだ本を誕生月等の機会に本人に渡し、読み終わった本を学校図書として整備することにより、自主的な読書習慣を育む。

心と体の健康づくりのための事業

(1) ネットワークづくり事業 136千円

住民がつながり、交流ができる地域としていくため、地域の伝統的な料理や習い事、体操教室等を開催する。

令和5年10月23日

新 城 市 長

下 江 洋 行 様

舟着地域協議会

会 長

山下修宏